

様式第1号

会 議 録

会議の名称	平成23年度第6回所沢市高齢者福祉計画推進会議
開催日時	平成24年2月16日(木) 午後4時00分から午後5時00分まで
開催場所	保健センター ホール
出席者の氏名	吉川委員、山口委員、岡村委員、片居木委員、内田委員、 澤田委員、吉本委員、山上委員、柴井委員、岡田委員、 池上委員、熊谷委員、吉兼委員、吉田委員
欠席者の氏名	阿部委員、鏡委員、二村委員、小林委員、小原委員、斉藤委員
議 題	(1) 第5期計画の最終案について (2) 地域包括支援センターの運営状況について (3) その他
会議資料	会議次第 資料1-1 第5期における介護保険料(平成24年1月31日現在) 資料1-2 第5期計画(案)第5回推進会議 1/18(水)からの 変更点 資料1-3 第5期計画(最終案) 資料1-4 第4回推進会議 計画体系(案)に対する委員から の意見 資料1-5 第5期計画(案)に対する意見募集(パブリックコ メント)の実施結果(案) 資料2 地域包括支援センターの運営状況について
担当部課名	内藤保健福祉部長、本橋保健福祉部次長、黒澤保健センター長 高齢者支援課(仲課長、小林主幹、瀬能副主幹、飯野副主幹、 斎藤主査、長池主査、稗田主任、長浜主任) 介護保険課(野村課長、岸副主幹、市来副主幹、井上主査) 成人保健課(細江課長) 事務局 保健福祉部高齢者支援課 電話 04-2998-9120

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	<p>開会</p> <p>傍聴希望者が 9 名おり、委員により傍聴が承認される。</p> <p><u>議題（ 1 ）第 5 期計画の最終案について</u> 事務局より、資料に基づき説明を行う。</p> <p>P.47 の図表 2 -23 について、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 文字の書式がこの図表のみ異なっているので、揃えたほうが良いのではないか。 2 掲載されている事業が前回と異なっていることについて説明をお願いしたい。 3 地域支援事業の一覧として見やすい表であるが、事業の詳細を「59 ページ以降を参照」とするのではなく、各事業の参照ページを記載してはどうか。
事務局	<p>2 について、前回の資料では、一般会計の事業も含めて掲載していたため、介護保険特別会計による地域支援事業に整理したものである。</p> <p>1、3 については、ご指摘のとおり訂正したい。</p>
委員	<p>重要な課題である P.81 の「介護・福祉と医療の連携を進めるための取り組み」について、調整と検討を進める旨が記載されている。先日、関係者による調整会議が開催されたが、これは単発的なものか、継続的に開催することを考えているのか。</p>
事務局	<p>計画に明記はしていないが、定期的開催していきたいと考えている。</p>
委員	<p>計画書の発行部数はどの程度か。</p>
事務局	<p>2000 部を作成し、市政情報センターでの頒布を行う予定である。また、市ホームページへ掲載する予定である。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	他に意見がないようであれば、第5期計画に関する審議は以上となるが、今後の計画の決定はどのように進めるのか、事務局にご説明いただきたい。
事務局	今回いただいたご意見を反映させ、用語解説と計画策定に係る審議経過を内容とした資料編を追加し、委員長及び副委員長にご確認いただくことで確定としたい。
委員長	最終的な確認については、事務局の提案のとおり、委員長及び副委員長に一任いただいてよろしいか。
委員	（全員の挙手がある）
委員長	それでは、確認した後、第5期計画案として推進会議より市長へ提言することとする。
	議題（2）地域包括支援センターの運営状況について 事務局より、資料に基づき説明を行う。
委員	各地域で要支援者に対するケアプラン作成件数のばらつきがあるが、地域包括支援センターの人員基準はどのようになっているか。
事務局	介護保険法施行規則の規定では、圏域の高齢者人口が概ね3000人から6000人ごとに主任ケアマネ、社会福祉士、保健師等を一人ずつ配置することとされており、本市においては、その業務量を勘案して更に事務職を1人配置することとしている。 第5期においては、さらなる業務量の増加を考慮し、高齢者人口が一定以上の地区について、職員を増加する場合に委託料を増額したいと考えている。
委員	虐待の対応件数に差があるが、対応の状況についてお聞きしたい。
事務局	小手指第2地区で10回と最も多くなっているが、実件数は2件で

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	<p>ある。配偶者間の介護放棄や身体的虐待など困難なケースであったが、高齢者支援課職員や関係事業所等との協力により解決に向かっている。</p> <p>また、山口地区の7回は実件数3件であり、うち1件には5回の支援を行った。また、警察からの通報ケースなどもあった。</p> <p>松井西地区の6回は実件数3件で、親子間や配偶者間の虐待ケースに対して支援を行った。</p> <p>議題（3）その他 特になし</p> <p>第5期計画の検討にあたっては、委員の皆様に変活発なご審議をいただき、良いものができたと感じている。これから本日の意見を踏まえて最終的な修正を行うが、今後は計画に掲げた目標等に基づき、事業を進めていきたい。また、地域包括ケアシステムの下で高齢者の生活を支えていくためには、所沢市医師会、所沢市歯科医師会、所沢市介護保険サービス事業者連絡協議会等の関係機関との協力が不可欠であり、意見交換等を続けていきたいと考えている。皆様のご協力に感謝申し上げます。</p> <p>閉会</p>